

ヨコハマトリエンナーレ 2017 広報関連業務委託 契約結果

ヨコハマトリエンナーレ 2017 広報関連業務委託について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を次の通り特定しました。

1 委託内容

ヨコハマトリエンナーレ 2017 の会期前から本展期間終了後を含めパブリシティ実施計画を策定し、企画・コンサルティング業務とともに、メディアコーディネーターとして、各種メディアの対応を統一的に行う。

国内のメディア・アート等の専門家、一般市民、デジタルメディアユーザーなど各ターゲットに最適な広報を行う。

2 契約の相手方

株式会社プラップジャパン

3 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社プラップジャパン	356 点	1 位
共同ピーアール株式会社	334 点	2 位
株式会社ピー・ディー・ネットワーク	303 点	3 位

(満点 : 500 点)

4 評価基準・評価結果開催経過等

平成 29 年 3 月に公募を告知したところ、平成 29 年 3 月 23 日の参加意向申出書提出期限までに 3 者の申出があり、資格要件を満たした 3 者に提案書の提出を要請しました。提出期限までに 3 者全てから提案書が提出され、平成 29 年 5 月 15 日にプロポーザル評価委員会で、各提案者からの提案書、プレゼンテーション及びヒアリングを基に評価を行いました（委員 5 人中 5 人が出席）。評価の結果、評価点数が最高であった事業者を横浜トリエンナーレ組織委員会契約業者選定委員会において受託事業者として特定しました。

受託事業者について、ヨコハマトリエンナーレ 2017 のコンセプトを十分に理解していた点、実現可能と感じられる提案内容が安定的であった点、また独自の視点からユニークな企画提案がされていた点等が高く評価されました。